

広報 たてやま

12月

■昭和63年12月号（毎月15日発行） ■No. 453
■発行／館山市役所市長公室 〒294 館山市北条1145-1 ■電話22-3111



和だこづくりに大忙し

のどかな正月気分を漂わせる

和だこづくりに大忙し、那古地区・小川さんの作業場で、急ピッチに進みます。
独自の考案された二十枚ほどの干支（えと）だから、一財以上の大だこまで、房州産の竹を割り、ヒゴを作って組み、絵紙を張り、糸をつける面倒な作業にも、慣れた手つきで次々と作りあげていきます。



貞永元（一三三三）年、悪病が流行し、飢饉におそれられたため、高僧たちが観音菩薩に御詠歌を奉納し、開帳巡拝して祈願したのが始まりとされています。
市内には、那古寺・観音院のほか、一番新御堂（亀ヶ原）、



歌を紹介すると、
「ふだらくや よそにはあらじ那古の寺 きしうつ波を 見るにつけても」
観音信仰は、インドで紀元前

市立博物館の一月の休館日は、四日、九日、十七日、二十三日、三十日です。

一那古寺 観音堂一
昔は、何日もかかった巡礼が、現在では交通網の発達により、三日間ほどですむようになり、旅の苦勞が多かったことは昔話になっています。



札所観音

三番大福寺（船形）、二十八番松野尾寺（神余）、二十九番金蓮院（大石）、三十番観音寺（洲の崎）、三十一番長福寺（仲町）、三十二番小網寺（出野尾）の八か所があります。ちなみに那古寺の御詠

一世紀ごろにおこり、中国・朝鮮を経て、飛鳥期に日本に伝わったとされています。平安時代には来世信仰として定着し、江戸時代には民衆の行楽の風と相まって、札所巡礼は関所の通行も許されたので、いっそう信仰が深まりました。また、巡礼によつて、道路も整備されました。開帳は、丑年と午年に行われています。札所所在地や巡礼路沿いの集落では、菓子や赤飯などをふるまうて接待し、功德としました。今も東長田にセツタイ場が残っています。

皆さんの相談室です お気軽にどうぞ

児童

市福祉事務所で
専門の先生が子供の養育の問題点について相談を受けます。

心配ごと

毎週火曜日
午前10時～午後3時
（登記・相続・人権に関する相談は、専門相談員により毎月第1火曜日）

結婚

毎月第1・3日曜日
午前10時～午後4時

※いずれも市民センターで。
社会福祉協議会 ☎23-5068

市民

市役所市民相談室で
毎日午前9時～午後5時

年金

市役所で、厚生年金など
1月20日（金）
午前10時～午後3時

消費生活
商品やサービスの苦情
毎月第1、三木曜日
市役所市民相談室
午前9時～午後4時

家庭教育

ことば、生活習慣、登校拒否、非行、性、いじめの相談など

月～金曜日 午前9時～午後4時
中央公民館 ☎23-3111へ

身障・精薄

毎月第4火曜日
午後1時～3時
※身障 伊賀病院
※精薄 田村第二病院
福祉事務所福祉係に必ず事前に申し込みを

乳幼児

○乳児相談

1月11日（水） 保健センター
1月18日（水） 保健センター
1月25日（水） 那古地区公民館（4か月児）
午前9時30分～10時受付（10か月児）
午前10時30分～11時受付

○1歳6か月健診

1月12日（木） 保健センター
午後1時30分～2時受付
62年6月生まれ児対象
○3歳児健診
1月26日（木） 保健センター
午後1時30分～2時受付
60年10月生まれ児対象

5、職員の経験年数別・学歴別平均給料月額(63年4月1日)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒 21万5500円(10年)	27万6120円(16年)	31万5966円(20年)
	高校卒 該当なし	21万4700円(15年)	27万4586円(20年)
技 労 職	中学卒 該当なし	14万9200円(4年)	21万3038円(14年)

◀経験年数は、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している採用後の年数。採用前に民間歴などのある場合は、その期間を換算し採用後の年数に加えた年数です。
() 内は、市職員としての在職年数。

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
職務内容	主 事	主 事	主 査	係 長	主幹補	課長補佐	課 長	部長	
職 員 数	27人	82人	79人	65人	16人	22人	28人	4人	323人
構 成 比	8.3%	25.4%	24.5%	20.1%	5.0%	6.8%	8.7%	1.2%	100%
1年前の構成比	5.3%	29.7%	22.3%	22.0%	3.4%	6.8%	9.3%	1.2%	100%
5年前の構成比	3.7%	36.2%	32.2%		17.3%	9.2%	1.4%		100%

6、一般行政職の級別職
員数(六十三年度四月一日)
本市給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。技
能労務、教育、税務、看護保健、
企業の各職員は含まれません。
各級の職務内容は、それぞれ
の級の主な職名です。

区 分		合 計	一般行政職	技 労 職	教 育 職
61年度	職 員 数(A)	517人	374人	106人	37人
	普通昇給期間 (12～24月) を短縮 して昇給した職員数(B)	39人	30人	3人	6人
	比 率(B/A)	7.5%	8.0%	2.8%	16.2%
62年度	職 員 数(A)	517人	381人	101人	35人
	普通昇給期間 (12～24月) を短縮 して昇給した職員数(B)	32人	24人	6人	2人
	比 率(B/A)	6.2%	6.3%	5.9%	5.7%

区分	館山市(62年度支給割合)	国(62年度支給割合)
期末・勤勉手当	6月期 1.4月分 0.5月分	6月期 1.4月分 0.5月分
	12月期 1.9月分 0.6月分	12月期 1.9月分 0.6月分
	3月期 0.5月分	3月期 0.5月分
	計 3.8月分 1.1月分	計 3.8月分 1.1月分
退職手当	(支給率) 自己都合 勤続20年 23.345月分 39.4月分	(支給率) 自己都合 勤続20年 21.0月分 33.75月分
	勤続25年 34.995月分 50.75月分	勤続25年 33.75月分 44.55月分
	勤続35年 53.995月分 73.2月分	勤続35年 47.5月分 62.7月分
	最高限度額 60.0月分 73.2月分	最高限度額 60.0月分 62.7月分
退職時特別昇給 1号俸 定年前昇給特別措置 2%~20%加算		
退職時特別昇給 勤奨退職者 1号 国と同 (前年度に退職した人の平均支給額)		
その他の加算措置 1人当たり 平均支給額 1.998万円		

8、職員手当
期末・勤勉手当は、民間の賞与などの特別給に相当するものです。退職手当は、一部の市を除き県内各市町村が同一支給率です。

職員給与の公表

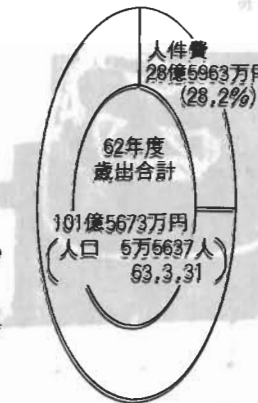
1、人件費の状況

2、職員給与費(普通会計)

63年度職員数(A)	給 与 費				1人当たり給与(B/A)
	給 料	職員手当	期 末 勤勉手当	計(B)	
468人	14億4926万円	1億6316万円	6億835万円	22億2077万円	475万円

▲本市全職員は514人、上表の468人は普通会計職員で、水道事業、国民宿舎、国民健康保険、ユースホステルの特別会計の職員が除いてあります。

職員手当とは、扶養、通勤、住宅手当など。退職手当は含みません。給与費は、63年度当初予算額です。



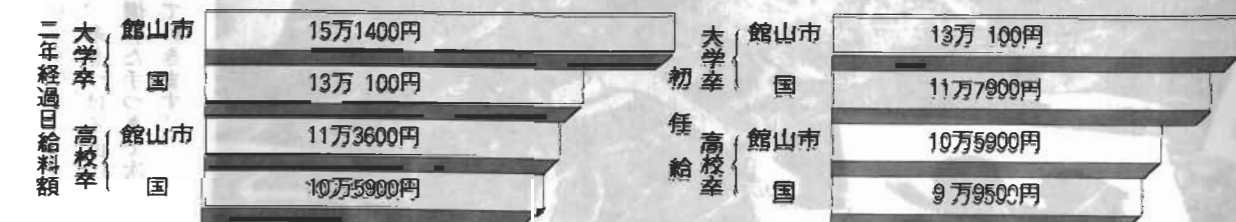
平均給料

平均給与

3、職員の職種別平均給料月額、職種別平均給与月額及び平均年齢(六十三年度四月一日)
教育職は、幼稚園教諭のことです。
給与月額は、月々支給される給料と職員手当(期末、勤勉手当、退職手当を除いたすべの手当)の合計です。

4、職員の初任給(63年4月1日)

学校卒業後すぐに採用された人の初任給と、引き続き2年勤務したときの給料月額です。





総合検診で、早期発見・治療を

表1 1人当たりの年間医療費の推移

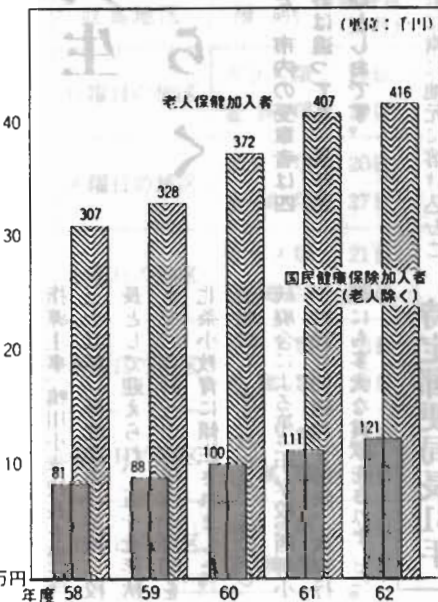
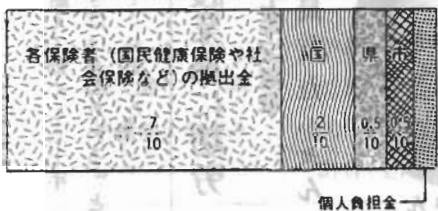


表2 老人医療費の負担割合



医療費の節約を
年をとれば、慢性的の病気になるのはやむをえませんが、医療機関に上手にかかることも、医療費を抑えることにつながります。たとえば、時間外に診療してもらおうと、診療費が割増しになりますし、お医者さんもお医者さんにかかると、医療費のムダづかいになります。日ごろから栄養、運動、休養を十分にとり、病気の予防に努めましょう。

—— 早期発見・早期治療で医療費節約に努めましょう ——

昭和63年12月15日

増えるお年寄りの医療費…

一人平均、年間41万円にも

お年寄りを対象にした老人保健特別会計予算は、総額二十八億三千三百万円。歳出のほとんどを占める医療給付費は年々伸び、一人当たりの年間医療費は四十一万円を超えています。年をとれば、慢性的の病気になるのはやむをえませんが、医療機関に上手にかかるなど、医療費の節約に心がけましょう。

五十八年に老人保健制度が始まり、お年寄りの医療は、一般会計や国保会計から独立して、特別会計で運営されています。国民健康保険(国保)は、三割が自己負担で、あとの七割を国

表1は、老人保健と国保(老人分除く)の一人当たりの年間医療費を示しています。

保が負担するのに対し、老人保健では、七十歳以上のお年寄りと、六十五歳以上のねたきりの人が診療を受けるときは、通院の場合一か月八百円、入院の場合一日四百円(老齢福祉年金受給者で、市民税非課税世帯の人は、二か月まで三百円)の自己負担のほかは、全額老人保健が負担するため、国保に比べると大きな予算額になっています。

各種保険や国、県、市が費用を持ち合う

では、これらのお金はどこからくるのかといいますと、みなさんが加入している国保や社会

保険などの各種保険の拠出金、国、県、市の支出金で賄われています。表2参照。負担割合は、各種保険が七〇%、国が二〇%、県と市がそれぞれ五%です。六十二年度の医療費で見ると、通院の場合で、費用は、一人一か月平均一万五千円。また、三十日間入院すると、平均三十四万二千円の自己負担を差し引いた三十二万九千円は、各保険者が負担します。つまり、医療費が多くなれば、結局みなさんが負担する国保や社会保険料にもはね返るというわけです。

昭和63年12月15日

たてやま

(4)

区分	館山市	国
扶養手当	○配偶者 1万5000円 ○配偶者以外の扶養親族 2人まで 1人 4500円 3人めから 1人 1000円	○配偶者 1万5000円 ○配偶者以外の扶養親族 2人まで 1人 4500円 3人めから 1人 1000円
住居手当	○借家(家賃1万1000円を超えた場合) 家賃の額に応じて1万8000円を限度に支給 ○自宅 1000円(新築・購入後5年間は2500円)	○借家(家賃1万1000円を超えた場合) 家賃の額に応じて1万8000円を限度に支給 ○自宅 1000円(新築・購入後5年間は2500円)
通勤手当	○電車バスの利用 定期代2万9000円まで全額支給、それを超える部分は半額支給 ○乗用車等を使用 使用距離に応じて2000円から2万4000円を支給	○電車バスの利用 定期代2万1000円まで全額支給、それを超える部分は半額支給(5000円を限度) ○乗用車等を使用 使用距離に応じて2000円から1万4000円を支給

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合	40.9%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	10万2380円
手当の種類(手当数)	22
代表的な手当の名称	支給額の多い手当 水道業務手当、清掃作業等従事手当、税務手当、保育園業務手当、鳩山荘従事手当、 多くの職員に支給されている手当 年末年始手当、保育園業務手当、税務手当、清掃作業等従事手当、水道業務手当

時 間 外 勤 務 手 当	61年度	支 給 総 額	5103万円
		職員 1 人 当 たり 支 給 年 額	11万円
	62年度	支 給 総 額	6005万円
		職員 1 人 当 たり 支 給 年 額	13万円

9. 特別職の報酬等

区分	報酬等月額(63年11月1日)	期末手当(63年度支給割合)
市長	72万2000円	6月期 1.9月分
助役	61万1000円	12月期 2.5月分
収入役	57万7000円	3月期 0.5月分
議長	35万6000円	計 4.9月分
副議長	31万4000円	
議員	29万3000円	

職員給与の公表についての
お問い合わせは、市役所人事課職員係(☎二二二二二二二二)へどうぞ。

■「その火 その時 すぐ始末」火の取り扱いには十分注意しましょう。

秋の叙勲

一筋の人生
花ひらく

先月、秋の叙勲が発表されました。市内の受章者は四人。運輸事務、教育など活躍の分野は違っても、長年苦勞を重ねた人たちにだけに、喜びもひとしおです。

航空無線標識ひと筋

勲五等双光旭日章
田崎篤次さん



田崎さん

教育に功労

勲五等双光旭日章
安田豊作さん



安田さん

特定郵便局長31年

勲五等瑞宝章
三平むめさん



三平さん

看護業務に功労

勲七等宝冠章
長友たかさん



長友さん

イメージカラーは「青」

マスコットキャラクター「菜の花」

本市のイメージカラーとマスコットキャラクターが決まりました。イメージカラーは、海や空、清潔感を表す「青」。マスコットキャラクターは、



館山を代表する花である「菜の花」に（「写真」）これらは、みなさんからの応募を基に、市内在住の画家・石井崇さんに製作依頼し、先月十四日の選定委員会が決定されました。今後、マスコットキャラクターは、市制五十周年をアピールするマーク（一般団体で使用するときは、市長公室へご連絡を。）として、イメージカラーは本市の色として、市の封筒等に使用していきます。

昭和63年12月15日

昭和63年12月15日

証明書はお早めに

28日午後から年末年始の休業

市民課窓口など市の一般業務は、今月二十八日の午後から来月一月三日まで休みます。一月四日は午前中だけ。五日からは平常業務に戻ります。印鑑登録証明書や戸籍抄本など、必要な証明書類は、早めに手続きしておいてください。各施設の休業は次のとおりです。

水道の故障

今月二十八日から一月四日まで

水曜日の地区は二十八日最終、一月四日開始

木曜日の地区は二十九日最終、一月五日開始

火曜日の地区は三十日最終、一月六日開始

土曜日の地区は三十一日最終、一月七日開始

日曜日の地区は一月八日最終、一月九日開始

月曜日の地区は一月十日最終、一月十一日開始

火曜日の地区は一月十一日最終、一月十二日開始

水曜日の地区は一月十二日最終、一月十三日開始

木曜日の地区は一月十三日最終、一月十四日開始

金曜日の地区は一月十四日最終、一月十五日開始

土曜日の地区は一月十五日最終、一月十六日開始

日曜日の地区は一月十六日最終、一月十七日開始

月曜日の地区は一月十七日最終、一月十八日開始

火曜日の地区は一月十八日最終、一月十九日開始

水曜日の地区は一月十九日最終、一月二十日開始

木曜日の地区は一月二十日最終、一月二十一日開始

金曜日の地区は一月二十一日最終、一月二十二日開始

土曜日の地区は一月二十二日最終、一月二十三日開始

日曜日の地区は一月二十三日最終、一月二十四日開始

月曜日の地区は一月二十四日最終、一月二十五日開始

火曜日の地区は一月二十五日最終、一月二十六日開始

水曜日の地区は一月二十六日最終、一月二十七日開始

木曜日の地区は一月二十七日最終、一月二十八日開始

金曜日の地区は一月二十八日最終、一月二十九日開始

土曜日の地区は一月二十九日最終、一月三十日開始

日曜日の地区は一月三十日最終、一月三十一日開始

月曜日の地区は二月一日最終、二月二日開始

火曜日の地区は二月二日最終、二月三日開始

水曜日の地区は二月三日最終、二月四日開始

木曜日の地区は二月四日最終、二月五日開始

金曜日の地区は二月五日最終、二月六日開始

土曜日の地区は二月六日最終、二月七日開始

日曜日の地区は二月七日最終、二月八日開始

月曜日の地区は二月八日最終、二月九日開始

火曜日の地区は二月九日最終、二月十日開始

水曜日の地区は二月十日最終、二月十一日開始

木曜日の地区は二月十一日最終、二月十二日開始

金曜日の地区は二月十二日最終、二月十三日開始

土曜日の地区は二月十三日最終、二月十四日開始

日曜日の地区は二月十四日最終、二月十五日開始

月曜日の地区は二月十五日最終、二月十六日開始

火曜日の地区は二月十六日最終、二月十七日開始

水曜日の地区は二月十七日最終、二月十八日開始

木曜日の地区は二月十八日最終、二月十九日開始

金曜日の地区は二月十九日最終、二月二十日開始

土曜日の地区は二月二十日最終、二月二十一日開始

日曜日の地区は二月二十一日最終、二月二十二日開始

月曜日の地区は二月二十二日最終、二月二十三日開始

火曜日の地区は二月二十三日最終、二月二十四日開始

水曜日の地区は二月二十四日最終、二月二十五日開始

木曜日の地区は二月二十五日最終、二月二十六日開始

金曜日の地区は二月二十六日最終、二月二十七日開始

土曜日の地区は二月二十七日最終、二月二十八日開始

日曜日の地区は二月二十八日最終、二月二十九日開始

月曜日の地区は二月二十九日最終、二月三十日開始

火曜日の地区は二月三十日最終、三月一日開始

水曜日の地区は三月一日最終、三月二日開始

木曜日の地区は三月二日最終、三月三日開始

金曜日の地区は三月三日最終、三月四日開始

土曜日の地区は三月四日最終、三月五日開始

日曜日の地区は三月五日最終、三月六日開始

月曜日の地区は三月六日最終、三月七日開始

火曜日の地区は三月七日最終、三月八日開始

水曜日の地区は三月八日最終、三月九日開始

木曜日の地区は三月九日最終、三月十日開始

金曜日の地区は三月十日最終、三月十一日開始

土曜日の地区は三月十一日最終、三月十二日開始

日曜日の地区は三月十二日最終、三月十三日開始

月曜日の地区は三月十三日最終、三月十四日開始

火曜日の地区は三月十四日最終、三月十五日開始

水曜日の地区は三月十五日最終、三月十六日開始

木曜日の地区は三月十六日最終、三月十七日開始

金曜日の地区は三月十七日最終、三月十八日開始

土曜日の地区は三月十八日最終、三月十九日開始

日曜日の地区は三月十九日最終、三月二十日開始

月曜日の地区は三月二十日最終、三月二十一日開始

火曜日の地区は三月二十一日最終、三月二十二日開始

水曜日の地区は三月二十二日最終、三月二十三日開始

木曜日の地区は三月二十三日最終、三月二十四日開始

金曜日の地区は三月二十四日最終、三月二十五日開始

土曜日の地区は三月二十五日最終、三月二十六日開始

日曜日の地区は三月二十六日最終、三月二十七日開始

月曜日の地区は三月二十七日最終、三月二十八日開始

火曜日の地区は三月二十八日最終、三月二十九日開始

水曜日の地区は三月二十九日最終、三月三十日開始

木曜日の地区は三月三十日最終、三月三十一日開始

金曜日の地区は四月一日最終、四月二日開始

土曜日の地区は四月二日最終、四月三日開始

日曜日の地区は四月三日最終、四月四日開始

月曜日の地区は四月四日最終、四月五日開始

火曜日の地区は四月五日最終、四月六日開始

水曜日の地区は四月六日最終、四月七日開始

木曜日の地区は四月七日最終、四月八日開始

金曜日の地区は四月八日最終、四月九日開始

土曜日の地区は四月九日最終、四月十日開始

日曜日の地区は四月十日最終、四月十一日開始

月曜日の地区は四月十一日最終、四月十二日開始

火曜日の地区は四月十二日最終、四月十三日開始

水曜日の地区は四月十三日最終、四月十四日開始

木曜日の地区は四月十四日最終、四月十五日開始

金曜日の地区は四月十五日最終、四月十六日開始

土曜日の地区は四月十六日最終、四月十七日開始

日曜日の地区は四月十七日最終、四月十八日開始

月曜日の地区は四月十八日最終、四月十九日開始

火曜日の地区は四月十九日最終、四月二十日開始

水曜日の地区は四月二十日最終、四月二十一日開始

木曜日の地区は四月二十一日最終、四月二十二日開始

金曜日の地区は四月二十二日最終、四月二十三日開始

土曜日の地区は四月二十三日最終、四月二十四日開始

日曜日の地区は四月二十四日最終、四月二十五日開始

月曜日の地区は四月二十五日最終、四月二十六日開始

火曜日の地区は四月二十六日最終、四月二十七日開始

水曜日の地区は四月二十七日最終、四月二十八日開始

木曜日の地区は四月二十八日最終、四月二十九日開始

金曜日の地区は四月二十九日最終、四月三十日開始

土曜日の地区は四月三十日最終、五月一日開始

日曜日の地区は五月一日最終、五月二日開始

月曜日の地区は五月二日最終、五月三日開始

火曜日の地区は五月三日最終、五月四日開始

水曜日の地区は五月四日最終、五月五日開始

木曜日の地区は五月五日最終、五月六日開始

金曜日の地区は五月六日最終、五月七日開始

土曜日の地区は五月七日最終、五月八日開始

日曜日の地区は五月八日最終、五月九日開始

月曜日の地区は五月九日最終、五月十日開始

火曜日の地区は五月十日最終、五月十一日開始

水曜日の地区は五月十一日最終、五月十二日開始

木曜日の地区は五月十二日最終、五月十三日開始

金曜日の地区は五月十三日最終、五月十四日開始

土曜日の地区は五月十四日最終、五月十五日開始

日曜日の地区は五月十五日最終、五月十六日開始

月曜日の地区は五月十六日最終、五月十七日開始

火曜日の地区は五月十七日最終、五月十八日開始

水曜日の地区は五月十八日最終、五月十九日開始

木曜日の地区は五月十九日最終、五月二十日開始

金曜日の地区は五月二十日最終、五月二十一日開始

土曜日の地区は五月二十一日最終、五月二十二日開始

日曜日の地区は五月二十二日最終、五月二十三日開始

月曜日の地区は五月二十三日最終、五月二十四日開始

火曜日の地区は五月二十四日最終、五月二十五日開始

水曜日の地区は五月二十五日最終、五月二十六日開始

木曜日の地区は五月二十六日最終、五月二十七日開始

金曜日の地区は五月二十七日最終、五月二十八日開始

土曜日の地区は五月二十八日最終、五月二十九日開始

日曜日の地区は五月二十九日最終、五月三十日開始

月曜日の地区は五月三十日最終、六月一日開始

火曜日の地区は六月一日最終、六月二日開始

水曜日の地区は六月二日最終、六月三日開始

木曜日の地区は六月三日最終、六月四日開始

金曜日の地区は六月四日最終、六月五日開始

土曜日の地区は六月五日最終、六月六日開始

日曜日の地区は六月六日最終、六月七日開始

月曜日の地区は六月七日最終、六月八日開始

火曜日の地区は六月八日最終、六月九日開始

水曜日の地区は六月九日最終、六月十日開始

木曜日の地区は六月十日最終、六月十一日開始

金曜日の地区は六月十一日最終、六月十二日開始

土曜日の地区は六月十二日最終、六月十三日開始

日曜日の地区は六月十三日最終、六月十四日開始

月曜日の地区は六月十四日最終、六月十五日開始

火曜日の地区は六月十五日最終、六月十六日開始

水曜日の地区は六月十六日最終、六月十七日開始

木曜日の地区は六月十七日最終、六月十八日開始

金曜日の地区は六月十八日最終、六月十九日開始

土曜日の地区は六月十九日最終、六月二十日開始

日曜日の地区は六月二十日最終、六月二十一日開始

月曜日の地区は六月二十一日最終、六月二十二日開始

火曜日の地区は六月二十二日最終、六月二十三日開始

水曜日の地区は六月二十三日最終、六月二十四日開始

木曜日の地区は六月二十四日最終、六月二十五日開始

金曜日の地区は六月二十五日最終、六月二十六日開始

土曜日の地区は六月二十六日最終、六月二十七日開始

日曜日の地区は六月二十七日最終、六月二十八日開始

月曜日の地区は六月二十八日最終、六月二十九日開始

火曜日の地区は六月二十九日最終、六月三十日開始

水曜日の地区は六月三十日最終、七月一日開始

木曜日の地区は七月一日最終、七月二日開始

金曜日の地区は七月二日最終、七月三日開始

土曜日の地区は七月三日最終、七月四日開始

日曜日の地区は七月四日最終、七月五日開始

月曜日の地区は七月五日最終、七月六日開始

火曜日の地区は七月六日最終、七月七日開始

水曜日の地区は七月七日最終、七月八日開始

木曜日の地区は七月八日最終、七月九日開始

金曜日の地区は七月九日最終、七月十日開始

土曜日の地区は七月十日最終、七月十一日開始

日曜日の地区は七月十一日最終、七月十二日開始

月曜日の地区は七月十二日最終、七月十三日開始

火曜日の地区は七月十三日最終、七月十四日開始

水曜日の地区は七月十四日最終、七月十五日開始

木曜日の地区は七月十五日最終、七月十六日開始

金曜日の地区は七月十六日最終、七月十七日開始

土曜日の地区は七月十七日最終、七月十八日開始

日曜日の地区は七月十八日最終、七月十九日開始

月曜日の地区は七月十九日最終、七月二十日開始

火曜日の地区は七月二十日最終、七月二十一日開始

水曜日の地区は七月二十一日最終、七月二十二日開始

木曜日の地区は七月二十二日最終、七月二十三日開始

金曜日の地区は七月二十三日最終、七月二十四日開始

土曜日の地区は七月二十四日最終、七月二十五日開始

日曜日の地区は七月二十五日最終、七月二十六日開始

月曜日の地区は七月二十六日最終、七月二十七日開始

火曜日の地区は七月二十七日最終、七月二十八日開始

水曜日の地区は七月二十八日最終、七月二十九日開始

木曜日の地区は七月二十九日最終、七月三十日開始

金曜日の地区は七月三十日最終、八月一日開始

土曜日の地区は八月一日最終、八月二日開始

日曜日の地区は八月二日最終、八月三日開始

月曜日の地区は八月三日最終、八月四日開始

火曜日の地区は八月四日最終、八月五日開始

水曜日の地区は八月五日最終、八月六日開始

木曜日の地区は八月六日最終、八月七日開始

金曜日の地区は八月七日最終、八月八日開始

土曜日の地区は八月八日最終、八月九日開始

日曜日の地区は八月九日最終、八月十日開始

月曜日の地区は八月十日最終、八月十一日開始

火曜日の地区は八月十一日最終、八月十二日開始

水曜日の地区は八月十二日最終、八月十三日開始

木曜日の地区は八月十三日最終、八月十四日開始

各園に申し込みを 保育園・幼稚園児を募集



4歳児組が設置される豊房幼稚園

乗年四月から入園する保育園児と幼稚園児の受け付けを行います。

《保育園》

保育園は、保護者が働いていたり、病気などの事情で、家庭

申請忘れずに

農委の選挙人名簿

毎年一月一日で、農業委員会委員の選挙人名簿を調整しています。有権者は、市農業委員会に、一月十日(火)までに申請してください。申請書の配布、取りまとめは、ことしも農業協力員にお願います。もれ落ちのないように、ご注意ください。有権者は、市内に住所がある

て、昭和四十四年四月一日以前に生まれた人で、次のいずれかに該当する人です。
① 十以上の農地を耕作している人。
② ①にあてはまる同居の親族、またはその配偶者で、一年に約六十日以上耕作に従事している人。

対象 公立は、児童の家庭の事情により、生後二か月ぐらいから預かります。私立は、生後四十三日から預かる園もありま

入園審査は、三月下旬。決定は三月下旬。くわしくは、市福祉事務所(電話二二二二二二二二)へどうぞ。

《幼稚園》

対象 五歳児(五十八年四月二日から五十九年四月一日生まれ。四歳児(五十九年四月二日から六十年四月一日生まれ。

不用品情報

市は、皆さんの不用品交換のお手伝いをします。売り、買い、欲しいなどの情報をお寄せください。お問い合わせは、市商工観光課消費生活係(電話二二二二二二二二)へどうぞ。

受講者を募集

海外旅行など3講座

中央公民館と勤労青少年ホームで、海外旅行・華道など三講座の受講者を募集します。対象は、市内在住の成人、または市内に勤務している三十歳以下の人。受講料は無料(材料、教材費等は自己負担)。会場は、コミュニティセンターです。

イソギク

まだ散り尽してしまにはいともありますが、それでもめつきり明かるくなつた山の樹々の間を行きかう小鳥たちの動きが、急に活発になってきた。遅咲きの庭の小菊も盛りを迎え、冬が足早にやってきた。昨夜までの西の強風で、穂の出尽したダンチクの株も乱れに乱れたさまを呈している。海は波



ている色名ではカナリや色に近い色だが、太陽から直接送り届けられた冬の磯辺の活生色だ。学名は、太平洋の菊との意であるクリサンセマム・パシフィックとよばれ、犬吠埼から御前崎まで

取扱者・酒向勝夫さんほか
定員/三十六人
日時/一月二十日(金)、二十一日(土)の二日間。
講師/館山天文クラブ
定員/三十六人
申し込み 電話で、中央公民館(電話二二二二二二二二)へどうぞ。受け付けは、一月五日(木)から開講日の五日前まで。申し込み者が多数の場合は、抽選とします。

職業相談室のご利用を

タイマー職業相談室が設置されているのを存じですか。この相談室は、館山公共職業安定所の出先機関として発足したもので、原則として五十五歳以上の高齢者や婦人パートタイマーの求人や求職の受け付けと就職のあっせんを行っています。月・火・木・金曜日の週四日間、九時から五時まで受け付けています。

参加しませんか

1月14日(土)
館山湾寒中水泳大会

新春恒例の第四十二回館山湾寒中水泳大会を開催します。主催は、市・市教育委員会・市体育協会。大寒の寒さに打ち勝つ気力、体力づくりには、あなたも挑戦してみませんか。日時/一月十四日(土) 午前十一時三十分から受け

繰下げ請求の老齢基礎年金額の割合

昭和63年度価格	
66歳～67歳未満の間	112% (702,500円)
67歳～68歳未満の間	126% (790,300円)
68歳～69歳未満の間	143% (896,900円)
69歳～70歳未満の間	164% (1,028,600円)
70歳以上	188% (1,179,100円)

(金額は、65歳で満額受給627,200円に対するものです。)

支給の繰下げで
年金額の増額を

また、六十六歳以後に繰り下げて請求することにより、もらえる老齢基礎年金の額を増額できます。
手続きは、六十六歳以後の支給開始を希望するときに申し出ればよく(ただし、大正十五年四月一日以前に生まれた人は、六十五歳になる前に申し出を)、増額される割合は、請求するときの年齢に応じて、図のようになります。

63年度総合検診の結果

(単位:人、%)

年齢区分	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
該当者	13,346	8,016	7,606	6,912	6,350
受診者	372	1,087	1,469	1,770	635
受診率	2.8	13.6	19.3	25.6	10.0
異常なし	222	427	353	317	93
率	59.7	39.3	24.0	17.9	14.6
要観察	57	263	392	436	121
率	15.3	24.2	26.7	24.6	19.1
要精検	68	210	238	245	74
率	18.3	19.3	16.2	13.8	11.7
要治療	21	109	195	190	54
率	5.6	10.0	13.3	10.7	8.5
継続治療	4	78	291	582	293
率	1.1	7.2	19.8	32.9	46.1

付加年金へ加入を
答えはい、付加年金への加入をお勧めします。

国民年金保険料の額は、所得の多少にかかわらず、一定額(昭和六十三年度は七千七百円)が決まっていますが、少しでも高額の老齢給付を受けたいという人のために、さらに一か月四五百円の付加保険料を納めることにより、年金額を増やすことができます。

もらえる付加年金の額は、二百円に付加保険料納付済月数を乗じた額で、老齢基礎年金の額に上乗せした形で支給されます。手続きは、国民年金手帳と印かんを持って、市民課年金係へどうぞ。



痛くなるまでは健康であると思いがちですが、成人病(高血圧や動脈硬化、心臓病、ガン等)は、無症状のまま進行することが多いものです。今月は、市民の健康管理のために、市民の総合検診の結果を紹介いたします。

総合検診は、胸部レントゲン(結核と肺ガン)、検尿(たんぱく糖ほか)、身体測定(肥満)、血液検査(コレステロール・肝機能)、

総合検診結果から

しるべき成人病
痛くなるまでは健康であると思いがちですが、成人病(高血圧や動脈硬化、心臓病、ガン等)は、無症状のまま進行することが多いものです。今月は、市民の健康管理のために、市民の総合検診の結果を紹介いたします。

総合検診は、胸部レントゲン(結核と肺ガン)、検尿(たんぱく糖ほか)、身体測定(肥満)、血液検査(コレステロール・肝機能)、

年金相談

年金相談

年金相談

年金相談

小児マヒワクチンの日程表(2回め)

実施場所	月 日	実施時間
神戸地区公民館	1月23日(月)	14時～14時30分
富崎地区公民館	1月23日(月)	14時40分～15時
西岬東地区公民館	1月24日(火)	14時～14時20分
豊房地区公民館	1月24日(火)	14時40分～15時
那古地区公民館	1月25日(水)	14時～14時30分
船形地区公民館	1月25日(水)	14時40分～15時
九重地区公民館	1月26日(木)	14時～14時20分
館野地区公民館	1月26日(木)	14時30分～15時
館山地区公民館	1月27日(金)	14時～14時30分
保健センター	1月30日(月)	14時～14時30分

救急当番医

- 12月31日 館山病院(内・外・児・産婦) 館山22-1122
- 1月1日 亀田病院(内・外・児・産婦) 鴨川2-2211
- 1月2日 東条病院(内・外・児) 鴨川2-1207
- 1月3日 医師会病院(内・外・児) 館山22-2172
- 1月8日 小林病院(内・外・児) 館山27-3811
赤門外科内科(内・外・児) 館山22-0008
東条第二(産婦) 鴨川2-2138
- 1月15日 伊賀病院(内・外・児) 館山22-1180
金子医院(内・外・児・産婦) 千倉44-0152
- 1月16日 富山国保(内・外・児) 平群58-0301
- 1月22日 清川整形(内・外・児) 館山23-7083
亀田病院(内・外・児・産婦) 鴨川2-2211

第4回「岩崎巴人展」を開催

1月5日から市立博物館で

市立博物館本館で、第四回「岩崎巴人展」を開催します。
現在、NHK趣味講座「水墨画入門」の講師をつとめ、日本

小児マヒワクチン

一回飲んで免疫に

小児マヒ予防のための生ワクチンの二回めです。左の日程表

を見て、つごうのよい会場で受けてください。この生ワクチンは、生後三か月から四十八か月までの間に六週間以上の間隔で、二回飲みます。両方飲んで初めて免疫が付きまますので、必ず二

赤ちゃん電話相談

赤ちゃんと赤ちゃんの成長、発育、予防接種など、なんでも保健婦が相談に応じます。市役所執務時間内に、保健センター(☎三三三三三三)へどうぞ。

夜間の急病診療

夜間の急病は、夜間急病診療所(医師会病院内、☎三三三三三三)で診察します。土・日曜も祝日も、毎夜七時から十時まで、軽症患者が対象です。救急車を呼ぶ必要はありません。保険証と現金をお持ちください。

断酒新生会

入館料/高校生・一般1百五十円、小・中学生1八十円。
お酒をやめたい人、断酒会を開催しています。
アルコール依存症で苦しんでいる人や、お酒をやめたいと思っている人の参加を呼びかけています。
くわしいことは、鈴木敏夫さん(☎三三三三七九〇)へお問い合せください。